

オリーブの会通信

2016年 12月 3日

発行：特定非営利活動法人KHJ香川県オリーブの会

〒760-0043 高松市今新町4番地20

連絡先 TEL 087-802-2568

<http://khj-olive.com/> (隔月発行移行後第10号)



今年もはや年末を迎え、気ぜわしい感がありますが皆様お変わりありませんでしょうか。春の新役員体制への移行後も皆様のご協力・ご支援のお陰で大きな支障もなく今日まで会の運営がなされてきました。12月と1月の月例会には、新年がまた新たな希望をもって前進していくことができるために是非例会に共に集い互いに分かち合い励まし合いの時を持ちましょう。

第174回月例会ご案内

日時	2016年12月18日(日) 13:30~16:30 (受付:13:00~)
場所	香川県社会福祉総合センター 6階(第1・第2研修室) 高松市番町1-10-35 Tel 087-835-3334
内容	☆一部 13:30~15:00 講演 「この一年の振り返りと来年に向けて」 この講演会は、四国労働金庫社会貢献活動「助成金」の助成を受けています 講師：NPO法人 グローバル・シップス こうべ (愛称 NOAH/ノア) 代表理事 森下 徹 氏 ほか 15:00~15:15 休憩 ☆二部 15:15~16:30 グループ別話し合い
参加費	・会員はじめ全て 無料

4月からスタートした「ひきこもり相談窓口」も順調な歩みをしていますし「サポーターフォローアップ研修」は3回の研修会のうち2回目を終了しました。10月30日には入居以来の懸案であった居場所の鉄製屋外階段が若者の手による緑色（オリーブ色）のペンキ塗装で一新されました。

これに触発されたかの様に11月からは東隣のパーキング場が拡張工事を開始（予定地の既存建物は撤去）するなど内外ともに変化が目立ちます。会員の皆様から家族の嬉しい変化のお話をお聴きするのは最大の喜びであり、それが当事者にとって望ましい変化であることを願います。

第175回月例会ご案内

日 時	2017年1月22日（日）13:30～16:30（受付：13:00～）
場 所	香川県社会福祉総合センター 6階（第1・第2研修室） 高松市番町1-10-35 Tel 087-835-3334
内 容	<p>☆一部 13:30～15:00 講演 「今からできるひきこもり支援のあり方」 ー私の経験を通してー</p> <p>この講演会は、四国労働金庫社会貢献活動「助成金」の助成を受けています</p> <p>講師:林 恭子（はやし きょうこ）氏 元ひきこもり経験者で現在は古書店を経営 *プロフィールの詳細は欄の下に別掲しています。</p> <p>15:00～15:15 休憩</p> <p>☆二部 15:15～16:30 グループ別話し合い</p>
参 加 費	・会員はじめ全て 無料

林 恭子 氏のプロフィール

- ・高校2年で不登校、20代半ばでひきこもる。信頼できる精神科医や仲間と出会い回復。東京で生まれ香川県高松市で中学2年から高校2年までの4年間を過ごし今は横浜市在住
- ・現在はNPO法人勤務、古書店経営の傍ら、不登校・ひきこもりに関わる活動をしている。ひきこもりUX会議、ヒッキーネット、新ひきこもりについて考える会メンバー
- ☆今年9月の第11回KHJ全国大会（山形県）の講演内容が大きな反響を呼びました。

◎講演会のチラシを別途作成しましたので有効にご活用してお誘いください。

第 172 回月例会（10 月 23 日）の概要

◎ 「報告連絡事項」

- ・本年10月から、まんのう町が「ひきこもりサポーター派遣事業」を高松市に続いて県内2番目に事業開始した。

◎ 講師 細谷 美奈子 氏による「アンダンテの活動から考えること」と題する講演 — 講演内容の一部を以下に紹介 —

講師の香川県精神保健福祉センター 臨床心理士 細谷 美奈子 氏から①香川県ひきこもり地域支援センター「アンダンテ」（平成23年6月設置）の近況、②相談を受ける立場としてご自身が大切にしていること、③アンダンテの活動から考えることに関して講演があった。

①近況

- ・地域の関係機関（香川県オリーブの会も含まれる）との連携を図りながら、ひきこもりに特化した第一次相談機関として機能を果たしており、個別相談、親のグループ活動（1回/月）、当事者の集団活動（平成25年10月開始）を行っておりこのうち当事者の集団活動は最近参加者が平均5～6名と増加傾向にある。また、ひきこもりサポーター登録名簿の管理も行っている。

②ご自身が大切にしていること

- ・ことがらを理解する
- ・良い部分に注目する
- ・問題を具体的、行動的にみる
- ・変容可能な部分をみる
- ・ご本人自らが自分を客観的にみる

③活動から考えること

— ひきこもり相談の難しさの要因として以下の事項を挙げられた —

- ・それぞれの相談内容が多様であり、解決につながる方法について即答できるケースは少ない。
- ・目指すべき目標設定が難しい上、家族が疲れ切っているケースも多く、本人が何をしたいのかが分からないケースが多い。
- ・だからといって、支援機関などの情報発信と社会に対するメッセージ、困っている人たちへのメッセージは途切れることなく繰り返し発信していくことが大切である。

最後の意見交換の場で、会員から「ポパイの会」とアンダンテの「当事者」の交流会の実施についての提案や、「アンダンテ」に関する記事の掲載を地方新聞にして欲しいとの要望が出された。

第 173 回月例会（11 月 20 日）の概要

◎市長（高松市）まちかどトークについて

今回、初めて当「香川県オリーブの会」がトークの相手先に選定され予定の1時間をフルに活用し当会の今までの経緯や活動内容、当面する課題等を説明するとともに、大西市長のひきこもりに対する認識や今後の施策の方針等について語っていただき率直に意見交換することができました。また、この席で市長にプレゼントさせていただいた居場所活動の成果品「額入りの絵手紙」、「レジンのペンダント」

は大変喜ばれた感がありました。なお、トーク席には市長と当会から司会者を含む22名の会員が着席、また高松市の職員約10名が陪席の形で一般席に出席されました。

当会からの主な発言内容

- ①内閣府発表のひきこもりの人数についての関連事項と高松市サポーター派遣事業
- ②ひきこもり相談窓口業務 ③傾聴の場づくり ④中間就労の場づくり

◎グループ別話し合い

例会で行う恒例の「グループ別話し合い」は、まちかどトークの終了後、いつもより時間を多く取ることができ予定の16時30分まで2グループに分かれ活発に行われた。

「お知らせ」

- 1 香川県共同募金会の助成金を受け、居場所にパソコン2台と映像機器（テレビ、DVD録画機）の購入や居場所の開所回数の増大が図られ諸活動が大幅に活発化しています。今年も年末を迎え、県共同募金会では従来に増して募金活動に熱心に取り組まれている中、当会でも積極的にこの働きに協力していきたい。
- すでに、居場所に早くから「赤い羽根共同募金」の募金箱を設置していますが、年末までの期間は例会ははじめ、あらゆる機会を通して「共同募金」に協力していきたいのでご理解をお願いします。
- 2 既に実施済みの10月例会と12月、来年1月の例会の講演は、四国労働金庫の助成を受け、ひきこもりについての正しい理解を得るために広く一般の皆様にも周知を図り開催します。皆様もご家族はもとより一人でも多くの方々にお誘いをお願いします。
- 3 11月26日本部が岡山市で開催した、「中国・四国ブロック会議」には、泉、松本両理事が出席し高齢化したひきこもり者とその家族への効果的な支援について事例検討を中心に議論を行った。なお、この会議にはKHJ全国ひきこもり家族会連合会（本部）の伊藤正俊代表ほか本部事務局員も出席された。
- 4 居場所に隣接（東側）するパーキング場の拡張工事が始まり建物の解体作業が11月初旬より開始しています。相互の建物がほぼ密着していたため当会への影響が必至であり費用を抑えた上で効果的な方法を模索し事業関係者との調整を含め役員会で対策案の協議を重ねています。
- 5 「香川県NPO基金」の補助対象団体として当会が登録されました。今後、会社等が当会への支援を目的に「香川県NPO基金」へ寄付する場合、寄付金は税務上全額が費用と認められます。個人による寄付も「ふるさと納税」とほぼ同じように所得税計算において優遇されますので是非その恩典を説明し経営者、知人等に可能な範囲でお勧め下さい。（より詳細な説明は松本まで・・・）
- 6 去る11月3日 県社会福祉総合センターに於いて第2回目の「ひきこもりサポーターフォローアップ研修」の講師として、京都ノートルダム女子大学心理学科教授・河瀬雅紀氏を招聘し開催されました。総勢34名の参加があり、「医療、福祉についての基礎知識と注意点」というテーマで事例をとお話しいただきました。参加者からは・本人が病院へ行けなくて悩んでいたが今は相談することが第一と考える。・具体的な事例で診断の説明をしてもらえたので分かり易かった、大変勉強になった等の感謝の意を頂戴しました。また、丸亀社協の河邊相談員、精神保健福祉センターの出口相談員の発表事例から、・関係機関を上手に連携させていて感動した。関係機関のそれ

それぞれの専門性における役割分担、継続的な関わりが重要。・地域で可能な限りの資源を活用して取り組んでいることに感心しました等の感想をいただきました。

第3回目「平成28年度 ひきこもりサポーターフォローアップ研修」は、以下の通りです。

日 時	平成29年1月29日(日) 13:00~16:00 (受付 12:40~)
会 場	高松サンポートホール 63 会議室 高松サンポート2番1号 TEL:087-825-5000
内 容	講話 「サポーターの役割」香川大学大学院 教授 竹森 元彦 氏 サポーター (ピア含む) の実体験発表 アドバイザー (竹森 元彦 氏) 発表者 : NPO 法人グローバル・シッpsこうべ 代表 森下 徹 氏他 若者数名
対 象	・ひきこもりサポーター登録者、(30名程度) ・H26年度ひきこもりサポーター研修受講者でフォローアップ研修全日程を受講しサポーター登録を希望する者
参加料	無 料

☆(上記対象者で参加できない方、または、対象外の方で参加希望者は予め下記にご連絡ください。

TEL:090-4332-3288)

7「高松市若年層ひきこもり相談窓口」が開設されて8ヶ月が過ぎました。サポーターの当番の方たちも、はじめは緊張の面持ちで電話の前に座っていました。そのうちに電話相談から来所、そして居場所へ、また市の派遣事業へとつながった事例など、今では当番の方たちがお互いに抱えている問題なども話し合えるようになりました。市保健センターから職員の方も毎回来られ、タイムリーな助言、情報の提供などいただけて、相談窓口も居場所と同じで場所ではなく、そこにいる人であることを実感いたしております。抱え込まないで、まずは電話で(来所も可) ご相談下さいね。

【2016年12月以降の理事会・運営委員会等の予定】

内 容	月	日	曜 日	時 間	担 当
2016年度第9回(12月)運営委員会	12	17	土	13:30~16:30	
2016年度第10回(1月)運営委員会	1	21	土	13:30~16:30	
●拡大理事会(総会日程ほか)	2	4	土	13:30~16:30	
2016年度第11回(2月)運営委員会	2	18	土	13:30~16:30	
2016年度第12回(3月)運営委員会	3	18	土	13:30~16:30	
●拡大理事会(総会前議案審議ほか)	4	8	土	13:30~16:30	
2017年度第1回(4月)運営委員会	4	15	土	13:30~16:30	
ひきこもり相談窓口業務 (来所相談も可)(注)第5は休み	12	3, 10, 17, 24	土	9:00~16:00	泉・川井ほか
※(まずは☎087-802-2567お待ちしております!)	1	7, 14, 21, 28	土	9:00~16:00	泉・川井ほか

【2016年度・12月～H29/1月 居場所活動（ポパイの会）予定】

※都合により予定が変更される場合もあります。

居場所ではひきつづきレジンのアクセサリーづくりが盛んです。相談事業から新しく参加して下さった方もいます。

イベントは10月バーベキュー、当事者8名、家族4名の参加でした。11月は小豆島に行きました。兵庫県、高知県、徳島県、大阪府、富山県から総勢21人になりました。愚放塾、寒霞溪を訪ねました。オリーブの会員さんの指導でリース作りもしました。

参加延べ人数はありがたいことに増加傾向です。

話題のテーマを決めて、来ていただくのもいいのではないかとの提案もあります。その他居場所活動にご意見、ご提案、ご希望があればお寄せください。

また、12月20日と24日は居場所の大掃除をします。お時間のある方は、見学がてら、ご参加ください。

お気に入りの掃除グッズをおもちの方はご持参ください。

月 日	曜	時 間	内 容
12月3日	土	13:30～16:00	DVD鑑賞、ゲーム、読書、レジンづくり等 フリースペース
12月10日	土	13:30～16:00	年賀状作り、フリースペース
12月13日	火	13:30～16:00	DVD鑑賞、ゲーム、読書、レジンづくり等 フリースペース
12月17日	土	13:30～16:00	年賀状作り、フリースペース
12月20日	火	13:30～16:00	大掃除
12月24日	土	13:30～16:00	大掃除
12月25日	日	11:00～15:00	食事会（はーもにー）*地図は別紙にあります。 事前申し込要
H29/1月7日	土	13:30～16:00	DVD鑑賞、ゲーム、読書、レジンづくり等 フリースペース
1月10日	火	13:30～16:00	DVD鑑賞、ゲーム、読書、レジンづくり等、フリースペース
1月14日	土	13:30～16:00	バドミントン（高松市牟礼中央公園運動センター）
1月21日	土	13:30～16:00	DVD鑑賞、ゲーム、読書、レジンづくり等、フリースペース
1月24日	火	13:30～16:00	DVD鑑賞、ゲーム、読書、レジンづくり等、フリースペース
1月28日	土	13:30～16:00	フリースペース ボランティアなど
2月4日	土	13:30～16:00	DVD鑑賞、ゲーム、読書、レジンづくり等 フリースペース

* イベントの予定、別チラシを同封しています。ご覧ください。



お願い

*年会費の納入をまだされていない会員がおられます。会の運営は会員からの会費によって賄われていますので、活動に支障が出ないように早期に支払をお願いします。

支払したかどうか不明の場合は、事務所に聞き合わせをお願いします。

☎087-802-2568 (第2・4火 & 第1~4土)

*今年度から、「オリーブ通信」の郵送時に同封していた 青色のゆうちょ銀行(郵便局)の「払込取扱票」による支払方法を都合により取り止め ゆうちょ銀行(郵便局)窓口に備付の「電信払込請求書・電信振替請求書」によって下記の口座に払込していただく・・・方法①か、他の銀行から送金する方法・・・方法②の二つの方式に変更しました。

— 方式を変更したことによりご迷惑をお掛けしているかもしれませんがご容赦ください。 —

【年会費の金額】

年会費は

○正会員： 1口 (5,000円) 以上 ○賛助会員： 1口 (2,000円) 以上

*「以上」へのこだわりは不要です。

【変更後の会費振込口座番号】

【方法①、②により会費振り込み口座番号が異なります】

① ゆうちょ銀行で現金またはご自分のゆうちょ銀行口座から振込の場合

記号 16300 番号 11189231

トクヒ) ケイエイチジェイカガワケンオリーブノカイ

② 銀他行より送金の場合

ゆうちょ銀行 店名六三八 (ろくさんはち)

【店番】 638 【預金種目】 普通預金 【口座番号】 1118923

以上